

第1部  
湘南サーファー、山に恋して。

これからの我が国の森林有効活用について。

# 木材サミット in 長野 2013

第2部  
長野には、大型木造建築が似合う。

これからの我が国の森林有効活用について。

# 木材サミット in 長野 2013

## サミット主旨

我が国の森林資源の有効活用に関する具体的な活動に対し事例を学び、木材資源の利活用による森林整備を進める知見とする。

## 講演等の内容

戦後造林された人工林が資源として利用可能な時期を迎える一方、木材価格の下落によりこれらが十分に活用されていないことを鑑み、木材利用を法により促進するため、平成 22 年に公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律が施行された。

そこで今回、国内における利活用の知見について、第 1 部では、神奈川県で取り組まれている林業・木材関係者の山側と設計者や住民の海側の人達が織りなす新しい試みのお話を聞きます。と、同時に、今日の環境問題における重要なテーマの一つとして、他国の木材活用の知見も集め、木材の適切な活用について国際的な視点からの知見も広める。

### 第 1 部 湘南サーファー、山に恋する (13 時～14 時)

湘南地域での山側と海側の人々の協働とその背景を語る

中谷正人 <純国産木材の現状と課題について>

杉山精一 <純国産木材の普及のためには、いま何が必要か？>

山口明宏 <純国産ツーバイフォー木材を突破こうに>

三原栄一 <世界に誇れるローカルパートナーシップ>

### 第 2 部 長野には、大型木造建築が似合う (14 時 10 分～16 時)

長野のニーズにあったライフスタイルに対応する木造住宅が地域材の需要拡大へと繋がる為に必要なことについて、事例発表を基に方向性を語る

事例発表：北誠商事 高柳 博社長 (14 時 10 分～14 時 35 分)「SWT 工法、ネクサスブロック」について  
シェルターさん (14 時 40 分～15 時 5 分)「KES 工法、大規模木造建築」について

討論会：MC 河合 博 (15 時 10 分～16 時 10 分)

討論参加者：青木和壽、高柳博、シェルター、景観デザイナー、中谷正人、三原栄一、杉山精一、山口明宏

### 第 3 部 Q&A (引き続き、16 時 10 分～16 時 40 分)

総合司会：中谷正人 (千葉大学客員教授)

講演者：杉山精一 (神奈川県林業家) / 山口明宏 (建築家、大磯在住) / 三原栄一 (建築家、湘南ボード代表)  
青木和壽 (建築家、塩尻在住) / 河合 博 (市民会議「プラットフォーム」代表)  
高柳 博 (飯山市、株式会社北誠商事代表取締役) / 株式会社シェルター

開催日：2013 年 8 月 11 日 (日) 午後 1:20～4:40 (受付 12:45～)

開催場所：長野市生涯学習センター 大学学習室 1 TOiGO4 階 長野市鶴賀問御所町 1200

参加人数：80 名

申込み先：有限会社和建築設計事務所

〒399-0703 長野県塩尻市広丘高出西原 1955-3 電話：0263-51-0318 FAX：0263-51-5352  
info@kazu-design.co.jp 担当：青木

主催者：木材サミット事務局

〒251-0024 神奈川県藤沢市鶴沼橋 1-12-4-C 電話：0466-28-7255 FAX：0466-28-7201  
有限会社アトリエエーワン内